

製品安全データシート

1【製品及び会社情報】

製品名：コスミック・エコトップ艶消剤

推奨用途及び使用上の制限：建築用塗料添加剤、業務用

会社名：株式会社ダイフレックス

住所：東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル25F

電話番号：03-5381-0881

輸送時の緊急連絡先：コスミック事業部 03-5321-9761

2【危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性：引火性液体：分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）：区分外
急性毒性（経皮）：区分外
急性毒性（吸入/ガス）：分類対象外
急性毒性（吸入/蒸気）：区分外
急性毒性（吸入/粉塵、ミスト）：区分外
皮膚腐食性/刺激性：区分外
眼に対する損傷性/眼刺激性：区分外
呼吸器感作性：区分外
皮膚感作性：区分外
生殖細胞変異原性：区分外
発がん性：区分外
生殖毒性：区分外
特定標的臓器毒性（単回暴露）：区分外
特定標的臓器毒性（反復暴露）：分類できない
吸引性呼吸器有害性：分類できない

環境に対する有害性：急性水生毒性：区分外

慢性水生毒性：区分外

ラベル要素

絵表示

GHS分類に該当しない

注意喚起語：該当しない

危険有害性情報

有害性：知見なし
物理的及び化学的危険性：通常の取扱いでは、火災の危険性は低い。
重要な徴候：特になし
想定される非常事態の概要：特になし
国/地域情報：分類基準に該当しない
環境影響：知見なし

注意書き

予防策

- 使用前に製品のラベルを読み、すべての安全注意を理解するまで取り扱わないこと。
- 保護手袋、保護メガネ、保護帽、保護衣、安全靴など個人用保護具を使用すること。

- 容器は密閉しておくこと。
- 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
- 容器を接地すること／アースをとること。
- 工具は防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。火災を発生しない工具を使用すること。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 取扱い後はよく手を洗うこと。
- 製品のガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- 必要な時以外は、環境への放出を避けること。

応急処置

- **吸入した場合**
 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。
 呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 - **皮膚(または髪)についてした場合**
 直ちに、取り除くこと。皮膚を多量の水と石鹼で洗うこと。
 流水、シャワーで洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること
 - **着衣に付着した場合**
 汚染された衣類をすべて脱ぐこと。
 - **暴露または暴露の懸念がある、または気分が悪い場合**
 医師に連絡し医師の診断、手当てを受けること。
 - **飲み込んだ場合**
 直ちに医師に連絡すること。
 吐かせないこと。
 - **眼に入った場合**
 水で数分間注意深く洗うこと。
 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。またその後も洗浄を続けること。
 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
 - **漏出した場合**
 漏洩物を回収すること。
- 保管**
- 施錠して保管すること
 - 涼しい所、換気の良い場所で保管すること。
- 廃棄**
- 内容物や容器は、関係法令、地方自治体の規制等に従って廃棄すること。

3【組成及び成分情報】

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 化学名又は一般名 : 水系塗料用艶消剤
 成分

化学名 または 一般名	濃度又は濃度範囲 (wt%)	CAS 番号	化審法 官報公示整理番号
水	65-75	7732-18-5	該当せず
ホウケイ酸ナトリウムガラス	25-35	50815-87-7	該当せず

4【応急措置】

吸入した場合

蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

付着物を布にて素早く拭き取る。

大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。

目に入った場合

直ちに大量の清浄な流水で 15 分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。

出来るだけ速く医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。

嘔吐物は飲み込ませないこと。

医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

最も重要な徴候及び症状

特になし

応急処置をする者の保護

適切な保護具（保護メガネ、防塵マスク、手袋等）を着用する。換気を行う。

医師に対する特別な注意事項

特になし

5【火災時の措置】

消火剤

全ての消火剤

使ってはならない消火剤

特になし

特有の危険有害性

特になし

特有の消火方法

周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

消火を行う者の保護

適切な保護具を着用する。

6【漏出時の措置】

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。

周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

環境に対する注意事項

河川への排出により、環境への影響を起こさないように注意する。

回収、中和

液は金属容器に封じ込めてポンプで回収する。蓋で密閉はしないこと。

少量または表面に拡がった漏出液は、不燃性の吸収材（例 砂、土、珪藻土、バーミキュライト）を覆いかぶせて吸収させ、蓋の開いた廃棄用金属容器に回収する。

封じ込め及び浄化方法・機材

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。

付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。

スコップ、ウエス等で回収する。大量の流出には盛土などで流出を防ぐ。水での洗浄なども、河川等への排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する。

二次災害の防止策

特になし

7【取扱い及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策

取扱者の暴露防止

換気のよい場所に取り扱う。
容器はその都度密栓する。

火災・爆発の防止

データなし

局所排気・全体換気

特になし

注意事項

特になし

安全取扱い注意事項

特になし

接触回避

使用するまで密閉しておく。

保管

保管条件

技術的対策

日光の直射を避ける。
通風のよいところに保管する。

避けるべき保管条件

直射日光が当たる場所。
屋根がない場所。
開封状態での保管。
高温になる場所、およびその隣接した場所。

混触禁止物質

データなし。

安全な容器包装材料

適切な容器包装材料

8【暴露防止及び保護措置】

管理濃度

設定されていない

許容濃度

設定されていない

設備対策

特になし

保護具

呼吸器の保護具

作業を行う場合には、適切な保護マスクを着用すること。

手の保護具

有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

目の保護具

取扱いには保護メガネを着用すること。

皮膚及び身体の保護具

取り扱い場合には、皮膚を直接曝さないような衣類を着けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

適切な衛生対策

特になし

9【物理的及び化学的性質】

外観(物理的性状・色)	:液体・白
臭い	:無臭
粘度	:データなし
pH	:7.5
融点・凝固点	:該当しない
沸点、初留点及び沸騰範囲	:沸点 <製品> 100°C 初留点及び沸騰範囲 該当しない
引火点	:該当しない
爆発範囲の上限・下限	:該当しない
蒸気圧	:該当しない
蒸気密度	:該当しない
比重(相対密度)	:該当しない
溶解度	:該当しない
n-オクタノール／水分配係数	:該当しない
自然発火温度	:該当しない
分解温度	:該当しない

10【安定性及び反応性】

安定性

保管の項目記載の保管条件で安定。

危険有害反応可能性

特になし

避けるべき条件

特になし

混触危険物質

特になし

危険有害な分解生成物

特になし

11【有害性情報】

呼吸器感作性又は皮膚感作性

データなし

生殖細胞変異原性

データなし

がん原性

データなし

急性毒性

経口毒性

データなし

経皮毒性

データなし

吸入毒性

データなし

皮膚腐食性・刺激性

データなし

眼に対する重篤な損傷・刺激性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性－単回暴露

データなし

特定標的臓器毒性－反復暴露

データなし

吸収性呼吸器有害性

データなし

12【環境影響情報】

生態毒性

データなし

残留性・分解性

データなし

生態蓄積性

データなし

土壌中の移動性

データなし

13【廃棄上の注意】

残余廃棄物の廃棄

廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約(マニフェスト)をして処理をする

汚染容器及び包装の廃棄方法

容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。

排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。

空容器は内容物を完全に除去してから処分する。

14【輸送上の注意】

国連番号 : 分類基準に該当しない

指針番号 : なし

品名（国連輸送名） : 分類基準に該当しない

国連分類 : 分類基準に該当しない

容器等級 : 分類基準に該当しない

海洋汚染物質 : 分類基準に該当しない

製品名：コスミック・エコトップ艶消剤（7/7）

発行日 2010/4/30

改訂日 2010/8/17

安全対策	: 容器の破損、内容物の漏れがないことを確かめ、転倒、落下、破損の無いように積み込み、荷崩れを防止すること。
陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法の輸送について定めるところに従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定めるところに従う。
航空輸送	: 航空法に定めるところに従う。

15【適用法令】

特になし

16【その他の情報】

引用文献

日本塗料工業会編集「GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック」
NITE 化学物質総合情報システム
原材料MSDS

記載内容の問合せ先

株式会社ダイフレックス 技術グループ
TEL:047-436-0811 FAX:047-436-0815

本データシート記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成して入りますが、化学品の含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

以上